

▶ 4日 月曜

詩篇



聖書の記述

44:9 それなのにあなたは私たちを退け卑しめられました。あなたはもはや私たちの軍勢とともにに出陣なさいません。
44:10 あなたは私たちを敵から退かせ私たちを憎む者どもは思うままに略奪しました。
44:11 あなたは私たちを餌食としました。
44:12 ご自分の民を安く売り渡しその代価でにし国々の間に散らされました。
44:13 あなたは私たちを隣人のそしりの的とし周りの者の嘲りとし笑いぐさとされます。
44:14 私たちを国々の間で物美しいの種としもちろんの民の間で笑いものとされるのです。
44:15 私の前には絶えず辱めがあり恥が私の顔をおおつてしましました。

44:16 それはそしる者とののしる者の声のゆえ敵と復讐する者のゆえでした。
44:17 これらすべてが私たちを裏いました。しかし私たちがあなたを忘れずあなたの契約を無にしませんでした。

44:18 私たちの心ははじろがず私たちの歩みはあなたの道からそれませんでした。
44:19 あなたはジャッカルの住みかで私たちを碎き死の陰で私たちをおおわれたのです。
44:20 もし私たちが自分たちの神の御名を忘れほかの神に向かって手を探り出されないでしょうか。
44:21 神はそれを知つておられるからです。
神こそ心の秘密を知つておられます。
44:22 あなたのために私たちは休みなく殺され層られる羊と見なされています。
44:23 起きてください。主よなぜ眠つておられるのですか。目を覚ましてください。いつもでも拒まないでください。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

44:24 なぜ御顔を隠されるのですか。私たちの苦しみと虐げをお忘れになるのですか。
44:25 私たちのたましいはちりに伏し私たちの腹は地についています。
44:26 立ち上がりつて私たちをお助けてください。御恵みのゆえに私たちを贖い出してください。

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

詩人は神の手が遠く感じているようです。私たちにも同じようなことがあるでしょう。その中で、「あなたの道からそれました。」という自分自身の姿が、主に求めることのより所になるのは自分自身。自分自身に罪があります。私たちの信仰は弱くなっています。主の助けを待ち望む者は、主の御心を行いましょう。

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

44:16 それはそしる者とののしる者の声のゆえ敵と復讐する者のゆえでした。
44:17 これらすべてが私たちを裏いました。しかし私たちがあなたを忘れずあなたの契約を無にしませんでした。

44:18 私たちの心ははじろがず私たちの歩みはあなたの道からそれませんでした。
44:19 あなたはジャッカルの住みかで私たちを碎き死の陰で私たちをおおわれたのです。
44:20 もし私たちが自分たちの神の御名を忘れほかの神に向かって手を探り出されないでしょうか。
44:21 神はそれを知つておられるからです。
神こそ心の秘密を知つておられます。
44:22 あなたのために私たちは休みなく殺され層られる羊と見なされています。
44:23 起きてください。主よなぜ眠つておられるのですか。目を覚ましてください。いつもでも拒まないでください。

④この世にあって何を実践しますか？

